

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 6 月 17 日 (2021.6.17)

【公開番号】特開 2021-52837 (P2021-52837A)
 【公開日】令和 3 年 4 月 8 日 (2021.4.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2021-017
 【出願番号】特願 2019-176293 (P2019-176293)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 9 日 (2021.4.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技盤と、抽選条件の成立に基づいて当りか否かの抽選を行う抽選手段と、を備え、該抽選手段による抽選結果が当りである場合に遊技者にとって有利な特別遊技状態に制御する遊技機であって、

実装面に白色塗膜が形成されるとともに、該白色塗膜上に発光体が実装される複数の発光基板と、

該複数の発光基板に実装される発光体を発光制御する発光制御手段と、

前記複数の発光基板のうちの特定発光基板と、予め設定されている特定操作を検知可能な特定検知部と、を有する特定操作手段と、を備え、

前記発光制御手段は、

前記複数の発光基板のうちの特別発光基板に実装される発光体を特定発光態様で発光制御する特定発光演出を実行可能であり、

前記特定発光演出として、

前記特定検知部によって前記特定操作を検知した場合に前記特定発光基板に実装される発光体の発光態様が変更されることを許容する第 1 特定発光演出と、

前記特定検知部によって前記特定操作を検知した場合であっても前記特定発光基板に実装される発光体の発光態様が変更されることを許容しない第 2 特定発光演出と、を含み、

前記第 2 特定発光演出が実行された場合には、前記第 1 特定発光演出が実行された場合よりも当り期待度が高い、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

請求項 1 に係る発明によれば、

遊技盤と、抽選条件の成立に基づいて当りか否かの抽選を行う抽選手段と、を備え、該

抽選手段による抽選結果が当りである場合に遊技者にとって有利な特別遊技状態に制御する遊技機であって、

実装面に白色塗膜が形成されるとともに、該白色塗膜上に発光体が実装される複数の発光基板と、

該複数の発光基板に実装される発光体を発光制御する発光制御手段と、

前記複数の発光基板のうちの特定発光基板と、予め設定されている特定操作を検知可能な特定検知部と、を有する特定操作手段と、を備え、

前記発光制御手段は、

前記複数の発光基板のうちの特別発光基板に実装される発光体を特定発光態様で発光制御する特定発光演出を実行可能であり、

前記特定発光演出として、

前記特定検知部によって前記特定操作を検知した場合に前記特定発光基板に実装される発光体の発光態様を変更されることを許容する第１特定発光演出と、

前記特定検知部によって前記特定操作を検知した場合であっても前記特定発光基板に実装される発光体の発光態様を変更されることを許容しない第２特定発光演出と、を含み、

前記第２特定発光演出が実行された場合には、前記第１特定発光演出が実行された場合よりも当り期待度が高い、

ことを特徴とする。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

このように、本発明の遊技機によれば、実装面に白色塗膜が形成される特別発光基板に実装される発光体を特定発光態様で発光制御する特定発光演出を実行するため、特別発光基板の実装面の反射効率を高く維持することができ、特別発光基板の実装面に実装される発光体の発光を効率よく使用して光量の低下を抑制した特定発光演出を実行することができる。また、特定発光基板の実装面に白色塗膜を形成して該白色塗膜上に実装される発光体を発光させるため、特定発光基板の実装面の反射効率を高く維持することができ、特定発光基板の実装面に実装される発光体の発光を効率よく使用して光量の低下を抑制することができる。また、第１特定発光演出が実行されているか第２特定発光演出が実行されているかによって当り期待度を判別することができるようになり、第２特定発光演出が実行されている場合に特別遊技状態に対する期待を向上させることができる（例えば、段落２９４４～段落３０３２、図２４８～図２５４等を参照）。